

# 平成24年度施政方針に対する各会派の質疑(日曜議会)

## 民主 民主党

村山 最優先すべき市政の課題はごみ問題。進捗状況を議会や市民にも頻繁に知らせてほしい。また、昨年3月に策定した第4次基本構想・前期基本計画「小金井しあわせプラン」と「第3次行財政改革大綱」の何から着手するつもりなのか。

**市長** プランは実施計画に沿って行う。市民サービスの向上のため大綱に示されている77項目の行財政改革を進めていく。

**鈴木** ①子ども元気プロジェクト構想について市長の考えは。②子育て世代が夢を実感できる施策として、駅前保育園の送迎拠点を作る研究を進めないか。

**市長** ①選挙公約の大きな1つ。子育て関連施設、食育、発達障がい支援の充実も視野に入れてサービス充実の積極的な広報を行っていく。②私もかねてからそういう考えを持っている。アイデアとして参考にさせていく。

## 市民 ネット

漢人「新しい市政」を求める市民の思いに込める市政運営を。稲葉市長は前市長辞職の経過に閣与したのか。②昨年4月の市長選挙では非稲葉票が稲葉票を9千票以上上回り、12月には稲葉票は更に2千票減、絶対得票率は15%となった。この市民の思いを市政に反映するべきだ。

**市長** ①佐藤前市長と議会は違うという意思表示が欲しいと。ロジエクトは、子供会活動等地域ぐるみの子育てから。⑤挨拶運動を広げ、取り組みたい。⑥町会自治会子供会等を活性化する方法を考える。

**小林** ⑦芸術と文化の拠点を一体とした街づくりや、パンフレットを作成しないか。⑧小金井市非核平和都市宣言決定から多くの事業を行っているが、参加者が大変に少ない。平和に対する思いを風化させないために意識啓発として、「平和子どもサミットin小金井」を行わないか。

**市長** ⑦素晴らしい小金井をアピールできるような張り合い。⑧少し勉強させていただきたい。⑨幸せな加齢の五条件という考え方があり。「栄養・運動・社会への参加・新しいものへのオープンな姿勢・前向き思考」といった角度から高齢者への施策を再確認しないか。⑩行革大綱への姿勢を問う。

## 自由 民主党

議員に伝えた。②市民が何を今期待しているのかを把握して市政を進めるのは当然。

**片山** ①原発に依存しない小金井を実現するために、開発などにかけるエネルギー使用を縮小、電力自由化とグリーンエネルギー購入を拡大し、放射能不安のない持続可能な社会を作らなければならない。21年間活動してきた放射能測定室の評価と老朽化した測定器の買い替えは。②市民協働のあり方等検討委員会の答申をどう活かすか。協働推進条例の制定が必要では。

**市長** ①震災・原発事故をふまえて、考え方を改め生活様式も変えていかなければならない。再生可能エネルギーの使用に少しずつ舵が切られていくだろう。測定室の活動には感謝する。市民の期待もあると思うが今の機械を長く使ってほしい。②市民参加と協働、公民連携が市政運営の大きな柱。答申を見て考える。

**渡辺** ①稲葉市長は、この任期が終わると5回目の退職金を受け取るようになるが、八王子市長や国立市長と同様、受け取らない措置を講じてはどうか。②生ごみは分別収集して別途処理する。そうするだけでも燃やすぐみは大幅に減る。早急に取り組まないか。

## 日本 共産党

だ。②分別して収集、これ自体が非常に難しい話である。

**青木** 国民健康保険税20・37%、介護保険料33%の大幅な値上げが行われれば、市民の家計を直撃する。市民交流センターについて、協定違反をしたURの責任を追及し取得価格を大幅値下げをさせていけば、一般会計繰出金を増額してこのように保険料、保険料の大幅値上げは回避できたのではないか。

**市長** 特別会計は独立採算が基本である。最終的な値段をつけるに当たっては、不動産鑑定等で公正にやってきたのでご理解いただきたい。

**板倉** ①市長は消費税の増税にきっぱり反対し、政府に撤回を求めろ。②市長は、国保税と介護保険料の値上げを打ち出している。増税を行えば、市民の暮らしは立ち行かなくなる。負担増はやめるべきである。

**市長** ①消費税の引き上げは、やむをえない。②持続可能な制度として運営していくためには、負担能力に応じて負担をいただかなければならない。

**森戸** ①新ごみ処理施設建設について、二枚橋焼却跡地はかねてから建設不可能と指摘してきた。国分寺市に対して誠実に対応し、一部事務組合への加入に向け、方針を転換すべきである。②生ごみを市内で分別・減量しないか。

**市長** ①一部事務組合の加入について現時点で言える立場ではない。②国分寺市に丁重にお詫びする。

**水上** 市長は「危機的な財源不足」の中、「更なる行財政改革」に取り組むとしているが、大型開発優先の市政が財源不足を招き、結局そのツケが第3次行革の負担増や市民サービス切り下げなど、市民犠牲となる。市民生活第一の市政に転換すべきである。

**市長** きちんとしたまちを作っていく、第3次行革を進めていく。

**中根** 小金井市の高齢化率は平成19年は17・7%、23年は18・6%で平成26年には20・1%と推計される。災害時に備えて(ア)要援護者名簿搭載者数は、(イ)貫井南町東自治会と災害時要援護者個別支援プランなどに関する協定を結んだがその内容と今後の方針は。

**市長** (ア)高齢者が3千350人、障がい者は千350人です。(イ)市は地域に名簿、支援プランを提供し、地域は情報管理に万全の注意を払う。市全体に広げたい。

**中根** 小金井市の高齢化率は平成19年は17・7%、23年は18・6%で平成26年には20・1%と推計される。災害時に備えて(ア)要援護者名簿搭載者数は、(イ)貫井南町東自治会と災害時要援護者個別支援プランなどに関する協定を結んだがその内容と今後の方針は。

## 改革 連合

篠原 現在の市の財政状況を考えれば、財政非常事態宣言をすべきではないか。現在臨時財政対策債等を除いた経常収支比率は104%に達しており臨時債残高100億円を超過した深刻さを広く市民に知らせるべきである。財政調整基金は来年度で残額がなくなり予算が組めなくなる事態が予想される。今後庁舎建設や駅周辺整備は市資産処分や民間資金の活用等で税金投入を抑制すべきである。

**市長** 現状を市民に知らせる。

**関根** 放射能の測定と結果の公表を更に進めよ。①上之原会館の測定器は新たなものを購入すべき。②小中学校の測定と除染は評価するが、保育園も行えるなど、防災対策の充実を。③防災無線を電話で聞けるようにするなど、防災対策の充実を。

**市長** ①測定器は今のものを丁寧に使ってほしい。②保育園の測定と除染は、今後検討していきたい。③参考にさせていただきたい。

**板倉** ①市長は消費税の増税にきっぱり反対し、政府に撤回を求めろ。②市長は、国保税と介護保険料の値上げを打ち出している。増税を行えば、市民の暮らしは立ち行かなくなる。負担増はやめるべきである。

**市長** ①消費税の引き上げは、やむをえない。②持続可能な制度として運営していくためには、負担能力に応じて負担をいただかなければならない。

**森戸** ①新ごみ処理施設建設について、二枚橋焼却跡地はかねてから建設不可能と指摘してきた。国分寺市に対して誠実に対応し、一部事務組合への加入に向け、方針を転換すべきである。②生ごみを市内で分別・減量しないか。

**市長** ①一部事務組合の加入について現時点で言える立場ではない。②国分寺市に丁重にお詫びする。

**中根** 小金井市の高齢化率は平成19年は17・7%、23年は18・6%で平成26年には20・1%と推計される。災害時に備えて(ア)要援護者名簿搭載者数は、(イ)貫井南町東自治会と災害時要援護者個別支援プランなどに関する協定を結んだがその内容と今後の方針は。

**市長** (ア)高齢者が3千350人、障がい者は千350人です。(イ)市は地域に名簿、支援プランを提供し、地域は情報管理に万全の注意を払う。市全体に広げたい。

**中根** 小金井市の高齢化率は平成19年は17・7%、23年は18・6%で平成26年には20・1%と推計される。災害時に備えて(ア)要援護者名簿搭載者数は、(イ)貫井南町東自治会と災害時要援護者個別支援プランなどに関する協定を結んだがその内容と今後の方針は。

## 小金井市議会

必要だが、今、12月と言えるところはない。②DVDを活用し出前授業を実施する。③進めていきたい。④市報に掲載する。

**渡辺** 小金井を安全安心の街にするため、町会や自治会等を基盤に地域のセーフティネットを再構築していくことが必要。⑤市民協働を広く浸透させ、支え合いの心を防犯防災に活かすべき。挨拶は交流の第一歩。挨拶通りなど地域ぐるみの運動に取り組まないか。⑥子供元気プ

**市長** ①早く解決する努力は必要だが、今、12月と言えるところはない。②DVDを活用し出前授業を実施する。③進めていきたい。④市報に掲載する。

**鈴木** ①子ども元気プロジェクト構想について市長の考えは。②子育て世代が夢を実感できる施策として、駅前保育園の送迎拠点を作る研究を進めないか。

**市長** ①選挙公約の大きな1つ。子育て関連施設、食育、発達障がい支援の充実も視野に入れてサービス充実の積極的な広報を行っていく。②私もかねてからそういう考えを持っている。アイデアとして参考にさせていく。

**鈴木** ①子ども元気プロジェクト構想について市長の考えは。②子育て世代が夢を実感できる施策として、駅前保育園の送迎拠点を作る研究を進めないか。

**市長** ①選挙公約の大きな1つ。子育て関連施設、食育、発達障がい支援の充実も視野に入れてサービス充実の積極的な広報を行っていく。②私もかねてからそういう考えを持っている。アイデアとして参考にさせていく。

**鈴木** ①子ども元気プロジェクト構想について市長の考えは。②子育て世代が夢を実感できる施策として、駅前保育園の送迎拠点を作る研究を進めないか。

**鈴木** ①子ども元気プロジェクト構想について市長の考えは。②子育て世代が夢を実感できる施策として、駅前保育園の送迎拠点を作る研究を進めないか。

**鈴木** ①子ども元気プロジェクト構想について市長の考えは。②子育て世代が夢を実感できる施策として、駅前保育園の送迎拠点を作る研究を進めないか。

**鈴木** ①子ども元気プロジェクト構想について市長の考えは。②子育て世代が夢を実感できる施策として、駅前保育園の送迎拠点を作る研究を進めないか。